

運営推進会議開催報告書

開催予定だった日 令和4年 1月25日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

報告・意見照会者		議題
利用者	0名	1. 実績報告 2. ワクチン接種について 3. 身体拘束について
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	3名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	3名	

ご意見等のまとめ

1. 実績報告

グループホームらく令和3年12月、令和4年1月の主な出来事について報告させていただきます。

2. ワクチン接種について

利用者様と同じ日にほぼ全員のスタッフが接種するため、スタッフに副反応が出た場合の出勤について

- ・どういった副反応が出ているかによって、出勤してもらうか判断する。
- ・副反応がでていないか、でていても症状が軽いスタッフに出勤してもらう。
- ・医師に相談し、市販の薬等の使用も考えながら、症状の軽いスタッフに出勤してもらう。

等のご意見をいただきました。

接種後の副反応ですが、スタッフ2名が38度以上の発熱、2名が倦怠感、全員に接種部位の痛みがありましたが、発熱があったスタッフ以外は出勤する事ができ、なんとか通常通りのサービス提供ができました。

発熱のあったスタッフもすぐに熱が下がり、その後出勤できています。

利用者様にも38度以上の発熱があった方が2名様おられましたが、医療機関に処方していただいた解熱剤にてすぐに普段通りに戻られました。

3. 身体拘束について

トイレ時の不潔行為について(肛門を手で弄ってしまう)

- ・排尿障害、排便コントロールの不十分でそれによって起こる違和感が要因になっている可能性あるいは痔などによる不快感が原因で弄ってしまう。いずれにしても確認が必要。
- ・かゆみ等もあり、なんとかしようとしているかもしれない、皮膚の状態についても確認が必要。清潔を維持するため、定期的に爪を切った方が良い。
- ・医師に相談し、排便コントロールのための薬を処方していただけたらどうか？

等のご意見をいただきました。

現在は、本人さんに腰痛があり、トイレの回数そのものが減っているため、清潔は保てております。

痔や皮膚の異常によるかゆみ等はスタッフが確認した限りでは見られなかったため、排便コントロールがうまくいっていない可能性が高いと思われます。

今後医師と十分に相談し、本人に負担のないよう排便コントロールを行っていきたいと思います。